



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 日本金属工業株式会社

コード番号 5479 URL <http://www.nikkinko.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 義村 博

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長

(氏名) 郷 誠

TEL 03-3500-5647

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	16,556	△27.8	△928	—	△1,163	—	△1,722	—
24年3月期第1四半期	22,922	△9.7	592	△6.7	400	—	△479	—

(注)包括利益 25年3月期第1四半期 △2,448百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 3百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△9.49	—
24年3月期第1四半期	△2.64	—

(注)24年3月期第1四半期は潜在株式が存在しておりますが、四半期純損失であるため潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	77,718	12,733	16.4	70.16
24年3月期	79,104	15,187	19.2	83.66

(参考)自己資本 25年3月期第1四半期 12,733百万円 24年3月期 15,182百万円

(注)24年3月期の自己資本は純資産の総額から新株予約権(5百万円)の金額を控除しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

25年3月期の期末配当につきましては、現時点で未定です。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	32,000	△28.9	△3,100	—	△3,500	—	△4,000	—	△22.04

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社と日新製鋼株式会社は、平成24年10月1日に共同株式移転の方法による経営統合を予定しております。このため、平成25年3月期の連結業績予想につきましては、合理的な算定が困難なため未定としております。

株式移転による共同持株会社設立後の新会社の連結業績予想につきましては、改めて公表する予定です。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(注)当四半期連結累計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	185,605,475 株	24年3月期	185,605,475 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	4,119,040 株	24年3月期	4,120,167 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	181,487,846 株	24年3月期1Q	181,485,547 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

本四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、本四半期決算短信の開示時点において、同法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる結果になる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料P.2「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期(2012年4~6月)におけるステンレスの国内需要は、東日本大震災の復興需要の遅れに加え、ニッケル価格の下落に伴うステンレス市況の先安感による買い控えや、円高による輸入材の定着、建材関連需要の低迷等により、低調に推移しました。輸出につきましても、国際的な競争激化や円高の定着により採算が悪化し、厳しい受注環境が続きました。

このような経営環境下、当社グループは、生産体制の見直し等の徹底したコスト削減に取り組み、当社独自の高付加価値商品であるコアシリーズ商品についても、国内外の販売力・組織力の強化等による拡販活動を展開してまいりました。しかしながら、国内及び海外の需要の急激な減少による業績の悪化は避けられず、当第1四半期の売上高は、前年同期比27.8%減少の165億円、営業損失は9億円(前年同期比△15億円)、経常損失は11億円(同△15億円)、四半期純損益につきましても、17億円の純損失(同△12億円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、「受取手形及び売掛金」が3億円減少、「商品及び製品」等の棚卸資産が7億円増加、設備投資を1億円実施し減価償却費を7億円計上したことにより「有形固定資産」が6億円減少、株価下落に伴う評価差額金の減少により「投資有価証券」が7億円減少した結果、前連結会計年度末に比べて13億円減少し777億円となりました。

負債は、「支払手形及び買掛金」が8億円減少、「短期借入金」が29億円増加、「長期借入金」が8億円減少した結果、前連結会計年度末に比べて10億円増加し649億円となりました。

純資産は、「利益剰余金」が17億円減少、「その他有価証券評価差額金」が7億円減少した結果、前連結会計年度末に比べて24億円減少し127億円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末比2.8ポイント低下し16.4%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後につきましては、国内需要の低迷やニッケル価格の下落による影響、円高による輸出の採算悪化や輸入品の定着など厳しい状況が続くと見込まれますが、現時点での経営環境及び収益改善に向けた施策を踏まえ、平成25年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想を本日公表いたしました。「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

当社と日新製鋼株式会社は、平成24年10月1日に共同株式移転の方法による経営統合を予定しております。このため、平成25年3月期の連結業績予想につきましては、合理的な算定が困難なため、未定としております。

株式移転による共同持株会社設立後の新会社の連結業績予想につきましては、改めて公表する予定です。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

当社は、税金費用の計算について、前連結会計年度の四半期決算において年度決算と同様の方法により計算しておりましたが、当第1四半期連結会計期間から、年度決算で見込まれる税効果会計適用後の実効税率を見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法へ変更いたしました。

この変更は、当社及び日新製鋼株式会社が、株式移転の方法により設立する共同持株会社の完全子会社となることに鑑み、実施するものであります。

なお、この変更による四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であり、遡及適用は行っておりません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,952	4,132
受取手形及び売掛金	8,220	7,824
商品及び製品	4,428	4,783
仕掛品	8,178	8,178
原材料及び貯蔵品	9,946	10,379
繰延税金資産	478	117
その他	2,216	2,246
貸倒引当金	△10	△9
流動資産合計	37,411	37,653
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,375	12,186
機械装置及び運搬具（純額）	15,692	15,240
土地	5,898	5,898
建設仮勘定	1	1
その他（純額）	499	466
有形固定資産合計	34,467	33,794
無形固定資産	112	101
投資その他の資産		
投資有価証券	5,230	4,469
繰延税金資産	106	106
その他	1,838	1,655
貸倒引当金	△62	△62
投資その他の資産合計	7,113	6,168
固定資産合計	41,692	40,064
資産合計	79,104	77,718

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,205	10,347
短期借入金	24,826	27,735
1年内償還予定の社債	735	735
未払金	272	560
未払費用	1,639	1,516
賞与引当金	470	307
その他	546	416
流動負債合計	39,695	41,618
固定負債		
社債	187	187
長期借入金	20,239	19,369
繰延税金負債	18	16
退職給付引当金	3,747	3,767
その他	28	26
固定負債合計	24,221	23,366
負債合計	63,916	64,984
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,408	13,408
資本剰余金	7,682	7,682
利益剰余金	△4,539	△6,261
自己株式	△1,052	△1,052
株主資本合計	15,499	13,776
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△75	△778
繰延ヘッジ損益	△17	△1
為替換算調整勘定	△223	△263
その他の包括利益累計額合計	△316	△1,042
新株予約権	5	—
純資産合計	15,187	12,733
負債純資産合計	79,104	77,718

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	22,922	16,556
売上原価	20,940	16,209
売上総利益	1,982	346
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	442	396
給料及び賞与	273	259
賞与引当金繰入額	70	62
退職給付費用	71	78
その他	531	477
販売費及び一般管理費合計	1,389	1,275
営業利益又は営業損失(△)	592	△928
営業外収益		
受取利息	2	5
受取配当金	59	47
為替差益	24	—
持分法による投資利益	—	6
助成金収入	7	23
その他	45	50
営業外収益合計	139	134
営業外費用		
支払利息	313	313
為替差損	—	42
持分法による投資損失	2	—
その他	15	12
営業外費用合計	331	368
経常利益又は経常損失(△)	400	△1,163
特別損失		
固定資産除却損	14	1
投資有価証券評価損	813	—
関係会社整理損	—	109
経営統合関連費用	—	66
特別損失合計	827	177
税金等調整前四半期純損失(△)	△427	△1,340
法人税等	52	381
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△479	△1,722
少数株主利益	—	—
四半期純損失(△)	△479	△1,722

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△479	△1,722
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	484	△702
繰延ヘッジ損益	11	16
持分法適用会社に対する持分相当額	△13	△39
その他の包括利益合計	482	△726
四半期包括利益	3	△2,448
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3	△2,448
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。